

公益財団法人ふじのくに未来財団 2023年度 活動報告書



公益財団法人

ふじのくに未来財団

Fujinokuni Future Foundation



内容

- ・代表挨拶
- ・組織
- ・スタッフ紹介
- ・ご寄付くださいました皆さま
- ・助成事業報告
- ・FNC事業報告
- ・ネンイチ2023
- ・寄付贈呈式
- ・会計報告

財団10期目の感謝とともに

2024年元日に発生した能登半島地震被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、被災支援活動への助成も開始いたしました。

2023年度はCOVID-19が感染法上の位置づけが5類に移行され、多くの場面で対面による活動が再開されてまいりました。一方、国際的な原材料価格の上昇や、円安による海外からの輸入コストの増加等による物価高が進み、支援が必要な方々の困窮度が高まるなど、NPO等が提供するサービスに対する需要は高まっていることに加え、サービスを提供する団体においても運営や活動費の資金調達に苦慮しているとの声も大きくなってきています。このような中で、地域資源を効率的に循環・活用させ還元していくことは、市民コミュニティ財団としての大きな役目であると認識しております。加えて、県から運営管理を受託するふじのくにNPO活動支援センター(FNC)を通じて、県内のNPOや市民団体、行政、企業、個人の皆さまが様々な形で協働し、社会課題の解決に参加する機会を提供しております。

多くの皆さまの暖かなご支援を賜り、当財団は10期目を迎えることができました。ここに年次報告書をお届けすることができますことを心から感謝申し上げます。設立から今季まで、皆様からお預かりしたご寄付の総額も1億円を超え、県内の社会の課題に即した161事業を支援することで、地域資源であるお金・人財・物資の循環に努めてまいりました。これからも、中間支援機能を持った助成財団として、地域における協働コーディネーターとしての役割を果たすことができるよう邁進いたします。引き続き、皆様のご支援を賜りますことを、心からお願い申し上げます。



代表理事
土屋 優行

組織

(2024年9月30日現在)



【評議員】

松井 隆(静岡県もくせい会)

永野英行(一般社団法人 静岡県信用金庫協会)

太田勝之(静岡トヨタ自動車株式会社)

海野俊也(静岡新聞社)

芝 知美(司法書士法人 芝事務所)

柏田健次郎(中日新聞社 静岡総局)

川村美智(NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか)

永野 海(中央法律事務所)

【監事】

久保田光彦(税理士法人静岡みらい)

見城美妃(なないろ司法書士事務所)

【代表理事】

土屋優行

【理事】

都築直人(良い広告株式会社)

千野和子(ふじのくにNPO活動支援センター)

佐藤和枝(NPO未来化プロジェクト)

天野浩史(NPO法人ESUNE、大正大学地域創生学部)

木下 聡(一般社団法人ローカルSDGsネットワーク)

村上茂之(ふじのくに東部NPO活動支援センター)

小田切克子(社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー)

阪口瀬理奈(公益財団法人静岡県産業振興財団)

スタッフ紹介

(2024年9月30日現在)



千野 和子



今村 昌弘



村上 茂之



一氏 涼子



須田 亜紀



木南 妙子

ご寄付くださいました 皆さま

(2023年4月1日～2024年3月31日)



◆賛助会員(※以下、敬称略／順不同)

松永 茂春
米原 由紀人
末永 和代
宮崎 一美
大石 直志
岡寄 美佐子
その他 匿名1名

◆財団支援

静岡中央銀行
静岡県遊技業協同組合
株式会社パイロット
トヨタモビリティパーツ株式会社 静岡支社
遺言執行者 一般社団法人しんきん成年後
見サポート沼津
清水湊会
NPO法人いこいの広場(解散)
伊藤 育子
神村 明利
村上 茂之
その他 匿名2名

◆冠基金

静岡トヨタ自動車株式会社
静岡信用金庫

◆テーマ指定

静岡県労働金庫
大王製紙株式会社
株式会社CPコスメティクス
三島信用金庫
株式会社JIN
武田 英敬
小濱 修一郎
杉山 茂雄
その他 匿名1名

◆団体支援

株式会社HoQホールディングス
大岩 健満
その他 匿名2名

◆協賛寄付

匿名11名

◆自動販売機

静岡県労働金庫
富士山こどもBASE
株式会社戸田書店
株式会社朝日メディアブレーション
スルガ銀行株式会社東静岡支店
トヨタユナイテッド静岡株式会社
カナエ工業株式会社
学校法人静岡医療学園
学校法人常葉大学
星光社印刷株式会社
学校法人新静岡学園
社会福祉法珀寿会
医療法人社団静寿会
一般社団法人草薙カルテッド
一般財団法人芙蓉会
レカムジャパン株式会社 静岡東支店
ダイドードリンコ株式会社中部営業部

ふじのくに未来財団の活動にご理解をいただき、
厚く御礼申し上げます



助成事業報告

静岡トヨタ自動車株式会社 ハイブリッド基金【冠基金】



静岡トヨタ自動車株式会社
代表取締役社長
太田 勝之 様

【助成決定総額】

3,047,000円(2023年度)

【寄付者からのメッセージ】

クルマは私達の生活において、とても大きな喜びを与えてくれた一方で、環境破壊や交通渋滞など、さまざまな社会問題に直面してきました。

当社は「環境保全」「交通安全」「福祉支援」「防災活動」をテーマに、地域の課題に取り組むNPOの皆様と共に、多くの課題や問題解決に努めていきたいと考えています。

For your smile, For our smile.
静岡トヨタ



高齢者健康づくり講座



高齢ドライバー安全運転教室

2022年度 プロジェクト 高齢者健康づくり講座の開催と 緊急連絡カードの配付普及事業

団体名：NPO法人ぴくにつく(富士宮市)

事業費：802,930 円

助成額：580,000 円

実施期間：2022年 9月 1日～2023年 8月 31日

概要：高齢化社会におけるフレイル予防・介護予防の大切さを多くの方に知っていただき、今からできる予防を始めるきっかけ作りとして、2022年10月から2023年8月にかけて富士宮市で「高齢者健康づくり講座」を開催しました。また、運転される方を対象に「高齢ドライバー安全運転教室」も開催し、交通安全協会やJAF、警察署交通課の方の講習を受けていただきました。

講座の際には、万が一に備えて緊急連絡先や通院歴・服用中の薬などを記載して携帯できる「緊急連絡カード」を配布しました。

成果：健康づくり講座／21回開催・延べ680名、

高齢ドライバー講習／5回開催・延べ134名

緊急連絡カード配布数／参加者・スタッフ・関係者含め約1,500枚

団体コメント：講座の参加希望者が想定よりも多く、計画を大幅に上回る回数の講座を開催することができました。講座回数が増えたことで、参加者の皆さんとお話する時間もでき、高齢者が抱える問題が見えてきました。また、緊急連絡カードについては実際に自宅で転倒し、救急車を呼んだ際に役立ったという報告もいただきました。高齢のドライバー講習と聞くと出来れば避けたいと思う方が多いと思うので、当団体の力で参加しやすい環境づくりを考え、一人でも多くの方に参加してほしいと願います。



2023年度 プロジェクト1 ひとり親家庭ワンストップ相談会 ～ わたしの資源とつながる一步 ～



団体名：Single Parent 101(静岡市葵区)

事業費：487,614 円

助成額：390,000 円

実施期間：2023年 9月 1日～2024年 1月 18日

概要：ひとり親(離婚前も含む)の困りごとを各分野の専門家にワンストップで相談できる相談会を2023年12月に静岡市・焼津市・藤枝市で1日ずつ開催し、同時に食料などお土産の配布も行いました。相談会にはお金や離婚前後の悩み、住まいやお子さんの発達相談についての専門家が揃い、幅広い相談を受け付けました。

成果：参加世帯数／26世帯

参加者コメント：このような企画はこれまで無かったので、すごく心強く感じました。思い切って参加して良かったです。親しくしている友人でも、離婚の相談やお金についての話題はしにくいので、相談員の方々に話を聞いてもらい、気持ちが晴れやかになりました。

相談員コメント：ワンストップで様々な相談ができることは、本当に助かる取り組みだと思います。相談で笑顔になられ、お土産でさらに笑顔になり、帰ってからは子どもたちと笑顔になっているんだろうなと思うと、こちらまで嬉しくなります。

団体コメント：今後も各市町で相談会を定期的の実施していく必要性を感じました。今回は静岡中部での開催でしたが、遠方(沼津、浜松)から足を運んでくる方が一定数いるため、その地区での開催も検討したいと思います。



津波避難すごろく



火起こし体験



シーチキンアヒージョ

2023年度 プロジェクト2 Take Action ! むすぶ・つながる・子連れ防災術2023

団体名：お産ラボ(静岡市葵区)

事業費：367,119 円

助成額：293,000 円

実施期間：2023年 9月 1日～2023年 11月 30日

概要： 近年頻発している災害に対して、親子で防災の知識を学び、実際に体験し、いざ！というときに行動できるための実践型防災講座を2023年10月7日に静岡市葵区で開催しました。講座では津波避難すごろくで津波からの逃げ方を考えたり、防災士の資格を持つ助産師の方に親子のための防災のお話を聞いたりしたあと、屋外で火起こしや防災食を作ってみる体験を行いました。

成果： 参加者数(講師含む)／大人20名、子ども16名、見学3名

参加者コメント： 親子で参加することで、子どもと一緒に防災を考えるきっかけになって良かったです。首の座っていない赤ちゃんとトートバックで避難する、おんぶひもがなくても上着で代用できる。知らないといざという時に慌ててしまうと思うので、知ることが出来て良かったです。

シーチキンアヒージョがとても簡単で美味しかったので防災備蓄品にシーチキンを早速追加したいと思います。温かいものがあるとホッとしますね。

団体コメント： アンケートでは「子どもと防災について学べた」「家族で考えるきっかけになった」で全員が「はい」と回答されていました。「静岡県地震防災センターにも家族で行ってみたいと思います」というご意見があり、実際に利用者が増加しています。また、準備段階から次年度以降の事業の継続を意識し、防災というキーワードで行政や地元企業、大企業とも繋がる事が出来ました。次年度以降もお産ラボらしい防災イベントを実施したいと思います！



ハイブリッド基金 継続中の事業

<2023年度 採択分>

◆里山の環境保全を考えよう！

「アートと里山の自然学校」モデル実証プロジェクト

団体名：NPO法人クロスメディアしまだ(島田市)

助成決定額：660,000 円

◆地域の困りごと何でも支援モデル事業

団体名：NPO法人こころしさ(静岡市駿河区)

助成決定額：804,000 円

◆在日ブラジル人児童の発達支援

団体名：NPO法人在日ブラジル人を支援する会(サビジャ)
(東京都世田谷区)

助成決定額：900,000 円

静清信用金庫 せいしん地域のちから基金【冠基金】

【助成決定総額】

1,847,000円(2023年度)

【寄付者からのメッセージ】

当金庫は2019年に「せいしんSDGs宣言」を公表し、地域社会の活性化や環境保全に向けSDGsに積極的に取り組んでおります。「せいしん地域のちから基金」は、これまで子育て支援、障がい者支援、耕作放棄地の活用等、社会課題の解決に向けた有益な事業にご活用いただいております。今後もこの基金を暮らしやすい地域社会づくりにお役立ていただくことを願っております。

静清信用金庫
理事長
佐藤 徳則 様





人形劇@グランシップ

2022年度 プロジェクト 「おじいちゃんおばあちゃんといっしょに 人形劇を見よう」事業

団体名：静岡県子ども劇場おやこ劇場連絡会(富士市)

事業費：406,795 円

助成額：320,000 円

実施期間：2023年 4月 1日～2023年 7月 20日

概要：コロナ禍で家族の孤立が進み、祖父母世代と親子が交流する機会が少なくなっていたため、赤ちゃんや子ども、親世代、祖父母世代と一緒に鑑賞して交流するきっかけになるよう、2023年5月7日に静岡市駿河区のグランシップで人形劇を開催しました。祖父母世代と一緒に鑑賞しやすくなるよう、高齢者の方と一緒に来られた時には料金が安くなるように設定しました。

成果：2回公演／参加者計116名、高齢者世代同伴率66.3%

団体コメント：高齢者世代の参加率が高く和やかな雰囲気でした。アンケート結果でも「三世代交流の催しにまた参加したいか」という問いに90%が参加したいと答えていたり、コロナで疎遠だった家族がこの事業を口実に集まった例があったりと、三世代交流のきっかけになる事業として大成功だったと思います。



せいしん地域のちから基金 継続中の事業

<2023年度 採択分>

◆体験してみようよ！ Nobody's Perfect プログラム

団体名：NPO法人place of peace(静岡市駿河区)

助成決定額：581,000 円

◆自然の中での散歩を通して、乳児期の親子の子育て力を 高める事業

団体名：NPO法人ゆたかの木(静岡市清水区)

助成決定額：200,000 円

◆有度山北麓 森の感謝祭

団体名：ふあんふカンパニー(静岡市駿河区)

助成決定額：448,000 円

◆ひかり主催のこども講座 開催&発信事業

団体名：ひかり市民センター事務局(静岡市葵区)

助成決定額：618,000 円

シーラックグループ 世界遺産富士山を未来へプロジェクト基金 【冠基金】

【助成決定総額】

1,032,600円(2021年度)

【寄付者からのメッセージ】

2016年より「シーラックグループ 世界遺産富士山を未来へプロジェクト」基金を立ち上げ、バリ勝男クン。と関連会社ホテルシーラックパルの売上の一部を積立し、美しい富士山を未来永劫残す為の活動に支援して参りました。美しく、すばらしい富士山の魅力を世界中の方達へ伝えられるよう、引き続き、仕事を通じてお役に立てればと思います。

シーラック株式会社
代表取締役社長
望月 洋平 様





2021年度 プロジェクト 鹿と共生できる富士山西麓の森作り

団体名：全日本鹿協会(磐田市) ※申請当時。一社化後は神奈川県横浜市

事業費：1,621,410 円

助成額：1,032,600 円

実施期間：2022年 4月 1日～2024年 3月 31日

概要：鹿害によって深刻な影響を受けている富士山西麓地域において鹿の棲める森づくり活動と、鹿と共生する森づくりにかかわる環境教育として、全国でエコツアー・シンポジウム・展示会等を開催しました。森づくり活動では里山林の整備(刈払い、間伐、植樹、鹿よけネット設置など)を行いました。また、環境教育としては、熱海でシカ皮を加工するワークショップやシカ問題に関するパネル(タペストリー)および鹿製品の展示なども行い、一般の方にシカを中心とする野生動物による森林の食害を知っていただくことが出来ました。

成果：森づくり活動／全20回実施、スタッフ含め延べ312人参加

環境教育／エコツアー2回、展示会4回、シンポジウム2回、
体験会・ワークショップ他開催 参加者多数

団体コメント：森づくり活動では、参加した方の森や鹿に対する現状理解につながったと思います。鹿を資源として活用するため、皮・肉の利用を中心に検討・実践を行い、シンポジウム、ワークショップ、体験会、展示会など様々な活動を通して、鹿問題について都市住民にも認識していただく取り組みが出来ました。



弥栄基金【冠基金】【遺贈】

(遺言執行人：一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津)

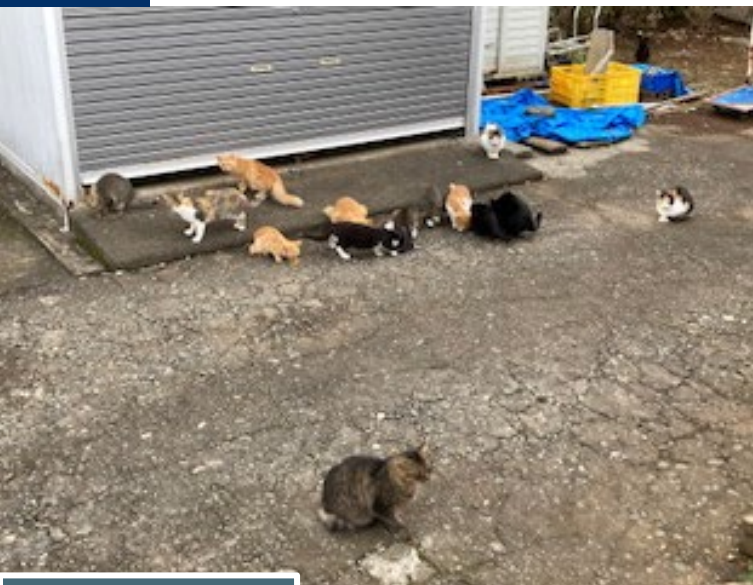
【助成決定総額】

2,707,000円(2023年度)

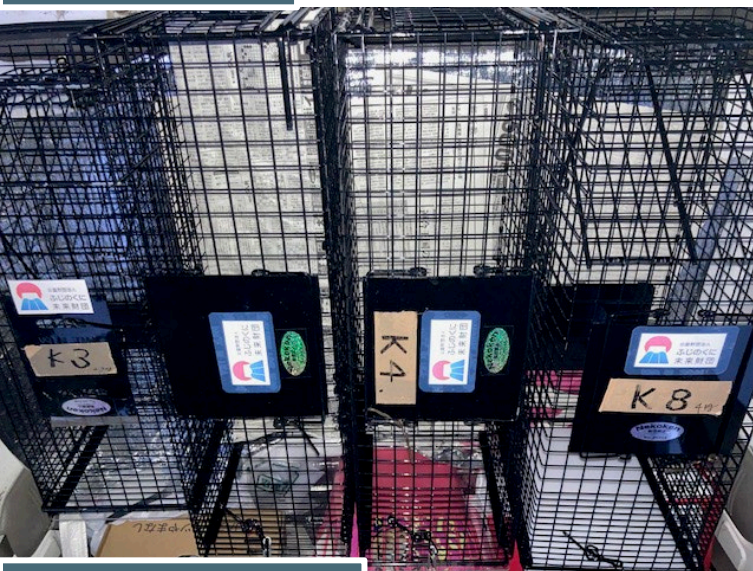
【寄付者からのメッセージ】

『弥栄基金』は、遺贈寄付で創設された基金です。私ども一般社団法人しんきん成年後見サポート沼津は、故人のご遺志を叶えるべく、遺言執行者としてこの基金をふじのくに未来財団に託しました。

小さくても誠実な活動をされている団体の皆様方に『生きたお金』としてお役立ていただければ嬉しく存じます。



現場の様子



購入したケージ

2022年度 プロジェクト1 飼い主のいない猫 及び 高齢者の動物問題に取り組む

団体名：動物ノート(沼津市)

事業費：670,814 円

助成額：500,000 円

実施期間：2022年 8月 31日～2023年 8月 31日

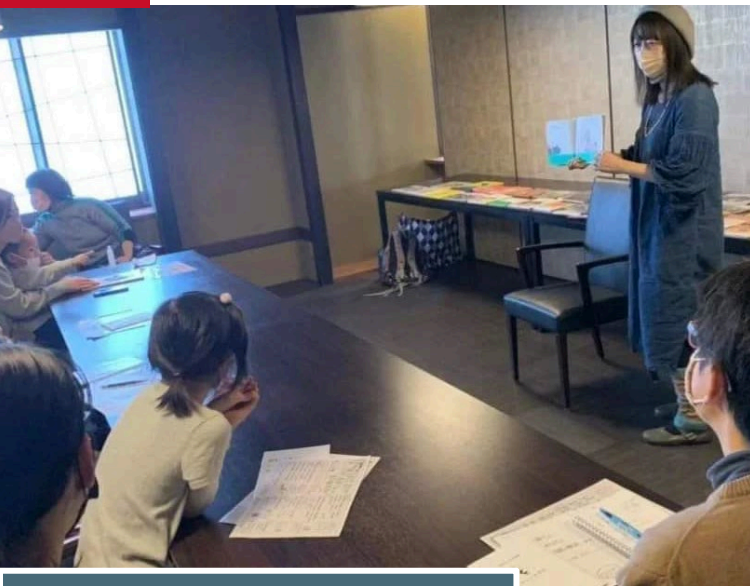
概要：猫を飼っている高齢者世帯の方が介護施設に入居したり、亡くなったりした際、その猫の行き場がなくなり、野良猫になってしまうという例が介護の現場では度々起きてきていました。そこでは多頭飼育崩壊の問題も見られるため、介護支援事業者と民生委員、動物保護団体などが早期に連携を取り、動物が繁殖してしまう前に抑制を行うことが重要です。そこで、当団体が不妊手術や支援をしていることを高齢者の家族や介護支援者に知ってもらえるよう、行政を通じてチラシを配布しました。また、行政や市民から相談を受けた現場で猫の保護活動を行いました。

成果：チラシ5,000枚作成

(沼津市役所・三島区役所や地域活動の際お会いした自治会役員等に配布)

猫の不妊手術／2022年9月～2023年8月に389匹実施

団体コメント：相談を受けた高齢者の多頭飼育問題については、数軒でスタッフがごみの片づけを行いながら猫の保護を行うことになり、とても大変でした。チラシの配布については2か月で2件の相談が来たのみなので、今後も実績作りとさらなる周知が必要であると考えます。



親子で絵本を楽しむコツ講座



源兵衛川生き物調査隊

2022年度 プロジェクト2 あひるBOOK CLUB ～青少年にもっと本を身近に感じてもらう～

団体名：一般社団法人ママとね(三島市)

事業費：555,472 円

助成額：444,000 円

実施期間：2022年 9月 1日～2023年 8月 31日

概要：主に三島市の本好きな小学生から高校生を対象に、青少年の健全育成と地域のサードプレイスとなることを目指して、当団体が企画運営する私設図書館「あひる図書館」で、認知度および利用度を高めるための講座やイベントを開催しました。また、あひる図書館が「街のみんなで作るライブラリー」であるということを知ってもらうためにパンフレットを作成しました。

成果：親子で絵本を楽しむコツ講座(2022年12月3日開催)／親子8組参加
源兵衛川生き物調査隊 3回開催(2022年2月、2023年5月、7月)
／のべ大人32名・子ども34名参加
中高生による「押し本」バトル(オンライン開催、2023年2月19日配信)
／中高生7名6組による押し本バトルを開催

団体コメント：源兵衛川生き物調査隊は季節ごとに実施し、紙芝居や絵本、図鑑などに出てくる生き物を探したり観察したりして楽しみました。押し本バトル開催後には近くの書店でも企画に登場した本を紹介する棚が作られるなど、地域との連携も図れる事業となりました。

また、講座やイベント後に利用者が増え、店番をやりたいと申し出てくれる高校生もいたため、今後も本を通して小中高生を巻き込めるような企画をしていくことが必要だと感じました。



認知症予防講座



生活習慣ミニカンファレンス

2022年度 プロジェクト3 ”認知症に勝つ”里山セラピー苑 人知笑農園整備と生活習慣改善事業

団体名：遊水匠の会(三島市)

事業費：816,866 円

助成額：500,000 円

実施期間：2023年 4月 1日～2024年 3月 31日

概要：静岡県東部を対象に農園の土壌改良、竹林伐根間伐、棚林保全等により、脳に有効な無農薬有機栽培野菜・タケノコ・椎茸で食生活習慣の改善を図り、認知機能の低下防止を図る。

成果：農園整備説明会 参加者16名

農作業 通年

タケノコ掘り・竹林整備イベント 24名

森のオンステージ 46名、収穫祭 36名

認知症予防講座・説明会 延べ82名

認知症予防ミニカンファレンス 8回 延べ55名

認知症予防生活習慣改善臨床者 6名（ミネラル・血圧改善）

団体コメント：6か月間と短い期間でしたが、リコード法による生活習慣や食の改善に取り組んだ結果、血圧が正常になり生化学検査でもいい結果が出た人が2人いました。2年程度、専門家の指導を受けて生活習慣改善に取り組むことで、認知症予防効果が期待できると思います。

2023年度 プロジェクト1 《『普通』ってなに？ 子どもの居場所になる まちを考える》映画上映&講演会



団体名： はぐぬま(はぐくむまち ぬまづ研究所)(沼津市)

事業費： 249,275 円

助成額： 198,000 円

実施期間： 2023年 9月 1日～2023年 11月 30日

概要： 第3の子どもの居場所を公設民営で運営している先進的なモデルとして全国から注目を集めている「川崎市子ども夢パーク(ゆめパ)」に集う子どもたちを追ったドキュメンタリー映画『ゆめパの時間』の上映と、ゆめパの創設に関わり以前所長を務めていた西野博之氏の講演会を2023年9月2日に沼津市図書館で開催しました。悩み事を抱えた子どもと保護者を受け入れる施設の少ない静岡県東部において、子どもと関わる全ての大人にこの施設を知ってもらい、異なる立場の大人が意見を交わし合えるコミュニティの形成とまち全体で多様な受け入れ先を作りながら子どもたちの成長を見守り支えていける地域づくりを目指しました。

成果： 上映会・講演会参加者92名

団体コメント： 地域の保護者はもちろん、教員、保育士、市職員、市議会議員、子どもの居場所事業者など様々な立場の方に来ていただくことができ、アンケートでも前向きな感想が多く見られました。不登校や子どもの多様性について関心を持ち、知識を深めてもらうことは達成できたと考えます。



2023年度 プロジェクト2 再チャレンジ可能な社会づくり (再犯防止推進)



団体名：一般社団法人YOMIGAERIプロジェクト(沼津市)

事業費：340,325 円

助成額：272,000 円

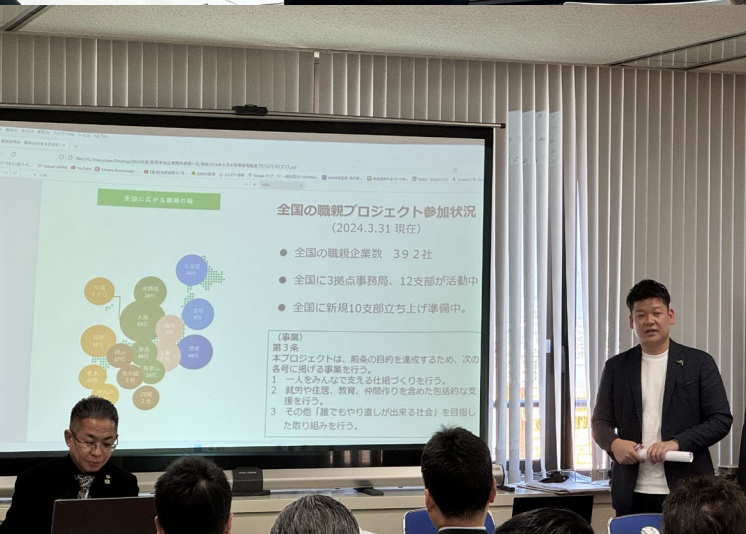
実施期間：2023年 9月 1日～2024年 5月 31日

概要：日本財団が再犯防止の取り組みとして10年前から実施している「職親プロジェクト」は、少年院出院者や刑務所出所者の就労支援を通じて対象者の自立更生を促す活動ですが、まだ知名度が低いという課題があります。そこで企業に職親プロジェクトの活動内容を理解し、職親企業への登録をしてもらうために、沼津市と富士市で研修会を開催しました。

成果：研修参加企業数／第1回(沼津市・2024年1月) 2社

第2回(富士市・2024年1月) 1社

第3回(富士市・2024年4月) 11社



団体コメント：もともと2回の研修会を予定していたのですが、参加企業が少なかったため助成期間を延長してもう1回研修会を行うことになりました。静岡県東部の協力雇用主企業及びつながりのある企業へ案内を送付しましたが、取り組み自体の理解や賛同は得られても、様々な理由で最終的には職親企業の登録には至りませんでした。今後、実際の採用に至るまでにはより広範な社会的認知が必要なので、地道に各機関へアプローチを行っていきたいと思います。



2023年度 プロジェクト3 みしまコロマガ制作プロジェクト

団体名：ころころキコロ(三島市)

事業費：590,580 円

助成額：467,000 円

実施期間：2023年 9月 1日～2024年 1月 31日

概要：三島市の子どもたちに地元の良いところを再認識し、地域とのコミュニケーションから郷土愛を育んでもらうために、子どもたち自身が取材先の決定から編集まで行う地元密着型のフリーマガジンを作成しました。子どもたちがプロの編集デザイナーのチームから指導を受けてゼロから制作工程に関わることで、身近な印刷物はどのように作られているかを知ることや、取材先との交流を深めることができました。

成果：参加者(キッズクリエイター)10名

書く！描く！撮る！子どもたちがプロと創るローカル情報誌「みしまんま」
Vol.1 3,000部発行

参加者保護者コメント：参加側はすごく良い体験ができ、感謝しかありません。引率や企画、計画する方が大変だと思いました。子どもたちがもっと成長して、ただ行くだけから、運営に関われるようになるといいな、と思います。

団体コメント：子どもがどんどん絵や文を仕上げていく姿をみて、取材先でいろいろ体験できることが楽しかったのだらうなと思いました。今後もこの活動を長期的に継続することで、実績を自信や夢に繋げてもらい、地域の未来を支える人材育成をしていきたいと考えます。

弥栄基金
継続中の事業

<2023年度 採択分>

◆KIDS ART WEEKS 応援事業
～小学校がアートでいっぱい！～モデル事業

団体名：アルテ・プラーサ(三島市)

助成決定額：1,170,000 円

◆こどもローカルマガジンプロジェクトCOLOMAGA
活動マニュアル制作及び伊豆市版「KURURA」vol.12

団体名：KURURA制作実行委員会(伊豆市)

助成決定額：600,000 円

子育て支援事業【テーマ指定】

【助成決定総額】

170,000円(2023年度)

【寄付者からのメッセージ】

静岡県労働金庫は、「ろうきんの理念」の実践を通じて、会員をはじめご利用者、地域社会に貢献することが、非営利の福祉金融機関として当金庫に期待されている役割であり、社会の一員として果たすべき責任であると考えています。また、社会が抱えている生活・福祉などの課題解決に向けて主体的に活動しているNPOへの支援活動に積極的に取り組み、共生社会の実現に寄与しています。

静岡県労働金庫では子育てを支援する融資制度の取扱いや、子どもの健全育成に取り組む福祉事業団体等への寄附などを通じて、次代を担う子どもたちの健全育成に寄与する事業を行ってまいりました。このような経過からNPO等の団体に取り組む「子どもの健全育成を図る活動」にも役立てていただくため、静岡県内の多くの団体等から広く事業を募集できるふじのくに未来財団へテーマ指定寄附を希望いたしました。

静岡県内で活動資金を必要としている多くの団体からより良い事業をご提案いただき、当金庫の寄附金が県内の広い地域にわたって有効にご活用いただけることを願っています。



静岡県労働金庫 様

2022年度 プロジェクト 子どもをド真ん中に据えた多世代交流広場



春野町の自然の中で交流



大東流合気柔術の稽古

団体名：NPO法人楽舎(浜松市天竜区)

事業費：521,191 円

助成額：300,000 円

実施期間：2023年 4月 1日～2024年 3月 31日

概要：団体の所在地である浜松市春野町は子どもが少なく、子ども同士が遊ぶ機会の少ない山里でも遊べる場所を作るため、いつでも子どもや親、地域の人が集える居場所をつくり、月に一度イベントを開催しました。

成果：①紙漉きの匠と遊ぶ集い 参加者22名(子ども8名 大人18名)
②ポランのひろば春野 2回 参加者のべ50名(子ども20名 大人30名)
③大東流合気柔術の稽古と交流 7回開催 延べ49名
④柔道教室 3回開催 延べ16名
⑤太極拳 9回開催 延べ83名
⑥マインドフルネスのリトリート 30名
⑦栗拾いと焚き火の集い 40名(子ども15名 大人25名)
⑧子どもたちの自由な遊び場として開放
⑨磐田市の「あじさい公園」(里山敷地公園)で、うめたちあきさんの歌とオカリナの演奏

団体コメント：子どもたちは山里の自然に接して、焚き火や川で泳いだり、カヤックやスタンドアップパドルボードを楽しんだり、ダイナミックな体験ができて喜んでいる様子でした。子どもを通して家族同士の交流の機会が増え、つながりの輪が出来ていったと思います。



子育て支援事業 継続中の事業

<2023年度 採択分>

◆理学療法士による赤ちゃんの安全で健全な発達を促す
うんどうあそび

団体名：公益社団法人静岡県理学療法士会（静岡市葵区）

助成決定額：170,000 円

スポーツ振興事業【テーマ指定】

【助成決定総額】

227,130円(2023年度)

【寄付者からのメッセージ】

杏林堂薬局(本社浜松市 青田 英行社長)の120周年記念に、地域貢献として寄付付きパン【毎日食べたい食パンと神戸ミニクロワッサン6個入】プロジェクトを企画しました。株式会社マルト神戸屋が全5種類の寄付付きパンを製造、県内の杏林堂薬局全店(69店舗)で販売されました(2020年3月1日~10月5日)。2社の協働による社会貢献が実現しました。

弊社では、地域密着の商品開発に力を入れております。今回の寄付付きパンを含め、これからも地元の食材を使った商品を作るなど、地域に密着していきたいと思っております。

静岡県内で行われるスポーツ振興活動にて有効にご活用いただけることを願っております。

株式会社YKマルト
(旧社名:マルト神戸屋) 様

YK マルト



体験イベントとワークショップ

2022年度 プロジェクト もっと速く、もっと高く！

団体名：NPO法人みらいアース(袋井市)※現在は解散

事業費：136,543 円

助成額：109,000 円

実施期間：2022年 12月 1日～2024年 3月 31日

概要：近年、子どもの体格は向上している一方、身体能力の低下が指摘されています。中学の部活動では場所や時間の制約があり、特に陸上競技は種目が多くて専門性が異なるため、教員1名での指導は困難です。この事業では、袋井市・掛川市・森町の中学生を対象にした走り高跳びやハードルの専門講師による体験イベントとワークショップを開催しました。

成果：参加者数 体験イベント(2023年1月21日)／走り高跳び4名、ハードル3名
走り高跳びワークショップ(2023年2月～2024年3月)／計5回開催、延べ30名

参加者コメント：(走り高跳び)助走スピードと踏切のコツを掴むアドバイスで高く跳べるようになりました。

(ハードル)自分が今まで克服できなかった「3歩」をどう跳べばよいか詳しく教えてくれて良かったです。

(保護者)息子は一人で抱えていた悩みが解消したようで体験会に参加できて良かった。早くこのような教室をやって欲しかったです。

団体コメント：講師は競技実績が豊富なので、選手に目標と今の課題を聞いた上で指導を行うなど内容の濃い指導をしており、選手やその保護者との信頼関係を築けていたと思います。高跳びの跳躍150cmで悩んでいた選手が講師の指導で3回目には160cm以上跳べるようになり、中体連の大会で活躍するなど参加者のニーズに対応した取り組みが十分できていると感じました。事業実施中には学校や地域と連携をとって選手の競技環境をサポート出来ました。



スポーツ振興事業 継続中の事業

<2023年度 採択分>

- ◆2024年度高校生男子サッカー大会
～出場機会を得られない生徒達へスポットライトを～
団体名：一般社団法人Connecting Community(藤枝市)
助成決定額：227,130 円

しさを、力に。

ty your future.



株式会社CPコスメティクス 様

環境保全【テーマ指定】

【助成決定総額】

850,000円(2023年度)

【寄付者からのメッセージ】

CPコスメティクスのスキンケア製品は、自社工場内のガーデンで大切に育まれた植物 エキスを使用し、環境負荷の軽減を目指したパッケージを採用しております。

緑豊かな自然環境と南アルプスを源流とする良質な水に恵まれた自社工場「静岡プロダクツセンター」で生まれた製品の売上げの一部を寄付することで、自社工場のある静岡県環境保全に取り組む団体を応援し、持続可能な未来のために地球に優しい生産への取り組みを行いたいという想いを込めています。

美しさを、力に。
Beauty, creating your future.



弊社は”つながる”をコンセプトにしています。商品や人と人をつなげるツールだけではなく、未来へ繋がる意味のある商品にしていきたいと思い寄付をしました。

株式会社JIN



環境保全 継続中の事業

<2023年度 採択分>

◆大井川源流南アルプス 一滴の旅
～創造 creative・表現 product・南アルプス place
・人々person～

団体名：NPO法人ソラノワ(島田市)

助成決定額：850,000 円



動物愛護【テーマ指定】【遺贈】

(遺言執行人：梅田久美司法書士事務所、司法書士法人中央合同事務所)

【助成決定総額】

1,200,000円(2023年度)

【助成概要】

動物愛護のために使っていただきたいという匿名の遺贈ご寄付をいただきましたので、静岡県内で動物愛護活動に取り組む団体に助成いたしました。



2022年度 プロジェクト1 NPO法人捨て猫をなくす会(富士市)

事業実施期間：2022年 8月 20日～2023年 7月 31日

事業実施地域：富士市、沼津市

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、TNR活動

成果：猫エイズ・白血病検査14匹、不妊手術146匹 他



2022年度 プロジェクト2 NPO法人その小さいのち守りたい プロジェクト(静岡市清水区)

事業実施期間：2022年 9月 20日～2023年 8月 31日

事業実施地域：静岡県内

対象動物：犬

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、啓発活動

成果：譲渡会では、保護犬たちと一般の方々とのふれあいや、保護犬について理解を深めていただくためのイベントも実施しました。譲渡後に元保護犬と家族がコミュニケーションを図り、快適に過ごせるように愛犬救命訓練士を講師に招いた「保護犬のためのしつけ教室」を月1回実施し、毎回一定数の里親にご参加いただきました。



2022年度 プロジェクト3 NPO法人くすのき(熱海市)

事業実施期間：2022年 9月 1日～2023年 8月 31日

事業実施地域：熱海市

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動

成果：猫の保護158匹

(熱海市58匹、伊東市64匹、沼津市・東伊豆町等36匹)

譲渡72匹



2022年度 プロジェクト4 子猫園ベルソーデシャトンズ(富士市)

事業実施期間：2023年 4月 1日～2024年 3月 31日

事業実施地域：静岡県内

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動

成果：飼い主のいない子猫の保護122匹、譲渡会(毎週日曜日開催)

譲渡数79匹、TNR事業152匹

地域猫問題にも取り組み、現場の指導及びTNRの実施や、遺棄虐待が疑われる現場の調査と警告を行いました。その他、メディアを通じた啓発や富士宮市役所にて保護猫たちのパネル展示等、情報発信も多く行いました。



2022年度 プロジェクト5 NPO法人FF Dog Connect(富士市)

事業実施期間：2023年 4月 1日～2024年 3月 31日

事業実施地域：静岡県

対象動物：犬

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、啓発活動

成果：犬の保護30匹、譲渡30匹、
譲渡会23回開催(静岡市、富士市、伊豆の国市、菊川市など)



2022年度 プロジェクト6 犬猫保護LeaLea(浜松市東区)

事業実施期間：2023年 4月 1日～2023年 8月 30日

事業実施地域：浜松市を中心とした県西部

対象動物：犬及び猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、啓発活動

成果：犬の保護13匹・譲渡14匹、猫の保護11匹・譲渡12匹

譲渡会4回開催(磐田市2回、浜松市2回)、イベントでの啓発活動、
カードによる広報 他



2022年度 プロジェクト7 キャットファースト三島(沼津市)

事業実施期間：2023年 4月 1日～2023年 9月 30日

事業実施地域：静岡県

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動

成果：猫の保護 子猫13匹・成猫5匹、譲渡8匹

TNR活動と治療(三島市、沼津市、長泉町、清水町)60匹

電話やメールによる相談 計44件

譲渡後のサポートや、TNR後の現場の把握と近隣の方への説明なども行っています。

2022年度 プロジェクト8 島田市保護猫ボランティア (街猫ハウスにゃーご)(島田市)

事業実施期間：2023年 4月 1日～2024年 3月 31日

事業実施地域：島田市→猫の保護

東海・関東南部→里親希望者へ猫の譲渡

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動、
その他(市役所・自治会交渉)

成果：猫の譲渡80匹、TNR45匹、譲渡会実施(月1回)





2023年度 プロジェクト1 ニャンつって！犬・猫塾(磐田市)

事業実施期間：2023年 10月 1日～2023年 12月 31日

事業実施地域：静岡県

対象動物：犬・猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、啓発活動

成果：犬の保護26匹・譲渡20匹

猫の譲渡2匹、譲渡会18回開催

ほかに避妊手術やワクチン接種、治療や検査等を行いました。



2023年度 プロジェクト2 保護ねこピリカ(裾野市)

事業実施期間：2023年 9月 1日～2024年 1月 31日

事業実施地域：裾野市

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動

成果：猫の保護15匹、譲渡27匹、譲渡会8回開催、TNR実施11匹



2023年度 プロジェクト3 にゃんこサポート三島(三島市)

事業実施期間：2023年 4月 1日～2024年 3月 31日

事業実施地域：三島市・清水町・函南町・伊豆の国市・伊豆市・
長泉町・沼津市

対象動物：猫

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、TNR活動、啓発活動

成果：相談56件、TNR実施41匹、譲渡70匹

その他、多頭飼育崩壊の支援や捕獲機貸出の相談受付などを行いました。

2023年度 プロジェクト4 犬部わんわんお助け隊(伊豆の国市)

事業実施期間：2023年 10月 1日～2023年 12月 31日

事業実施地域：静岡県東部地区

対象動物：犬

事業内容：動物の保護活動、譲渡活動、啓発活動

成果：犬の保護2匹、譲渡会2回開催(沼津市、伊豆の国市)

オリジナル迷子札の制作・配布も行いました。





動物愛護 継続中の事業

<2023年度 採択分>

◆みしまポーウエルフェア(三島市)

事業実施地域：伊豆東部

◆動物ノート(沼津市)

事業実施地域：静岡県東部および伊豆半島西南部



団体指定事業

【助成決定総額】

850,000円(2023年度)

【助成概要】

静岡県内で地域課題解決に取り組む団体を指定して、その活動のために使っていただきたいというご寄付をいただきました。

指定いただいた団体の事業に助成いたしました。



2022年度 プロジェクト デジタルツール世代の子供たちへの パソコン安心サポートイベント

団体名：子育て支援サークル ほっと(磐田市)

事業費：254,810 円

助成額：152,820 円

実施期間：2022年 12月 20日～2023年 12月 17日

概要：子どもたちを取り巻く学習環境は、小学生からパソコンを使えることを前提とした形態へと変化しています。社会的養護を必要とする子どもや核家族の子どもたちに向けて、磐田市の団体代表者宅でパソコンを使用したイベントを行い、その後はオンラインも交えてパソコンやデジタルツールの使い方、インターネットの注意点、ソフトウェアの活用方法を学ぶ場を作りました。

成果：イベント11回開催 参加人数延べ49名(5～13歳が参加)

学生ボランティアコメント：学校での決められたカリキュラムの中での教育のみだとネットリテラシーは教えてもらえないし、子ども側も最初は考えないものだと思います。

子どもたちのデジタルツール使用へのファーストステップを支援できたことで、子どもたちが新たな興味を発見し、自ら技量を伸ばしたいと意欲を持ってくれると思います。

団体コメント：参加者からは「学校で習わない事ができるようになった」「楽しい」といった声が聞かれました。事業の実施前はパソコンを動画閲覧ツールで受け身のものと認識している子が多いように感じましたが、約1年間の活動を通じて、情報収集や学ぶこと、自分でできることを広げる環境の基礎作りができたと思います。今後は子どもたち自身が行いたいことを見つけ、年賀状やイベントのチラシなどを作成できるよう、レベルアップの手助けが継続できれば良いと考えています。



パソコン安心サポートイベント



2023年度 プロジェクト1 育林と健康な里山の森づくり促進事業

団体名：NPO法人静岡山の文化交流センター(静岡市葵区)

事業費：245,397 円

助成額：196,000 円

実施期間：2023年 5月 27日～2024年 3月 31日

概要：環境保全活動として、川合山(静岡市葵区)の展望台に隣接する放任竹林の伐採・整理や以前植林を行った藁科川中流域左岸(静岡市葵区)の下草刈りなどを行いました。

成果：川合山竹林整備(2023年11月～2024年1月)

作業日数28日、動員数延べ80名

川合山植樹(2024年3月)

作業日数2日、動員数延べ24名

・根巻き苗 樺・紅葉・白樺各10本、植林苗 コナラ・山栗・くぬぎ各75本、
ポット苗 スダジイ・白樺・粗樺・タブノキ・モチノキ・藪椿各20本を植樹

藁科川中流域坂上左岸・大平見植林地草刈り作業(2024年5・10・11月)

団体コメント：川合山の頂上部や展望台の眺望が改善され、以前より気持ちのいい場所になったと思います。藁科川中流域においても下草刈り作業を継続して行った結果、植林した広葉樹がよく育ち、針葉樹と広葉樹の混合林が出来つつあると感じます。一方で放任竹林については、増え続ける孟宗竹の整備は重労働で、なかなか参加者が集まらない状況です。作業を継続することが今後の課題だと考えています。



贈呈式(物品配布会)

2023年度 プロジェクト2 居場所を失った人々への 相談・給付・緊急シェルター支援事業

団体名：NPO法人POPOLO(静岡市葵区)

事業費：5,457,559 円

助成額：4,545,000 円

実施期間：2023年 11月 20日～2024年 4月 30日

概要：静岡県内の生活に困窮しているひとり親世帯や子どものいる世帯を対象に、公募で申請を受け付け、申請の中から具体的に生活に困っていると判断した世帯に対して、最大3万円相当の物品もしくは金券を提供しました。また、不採択となった方で支援を必要とする方には食糧を送付しました。

成果：2023年12月～2024年4月にかけて公募と給付を4回実施
／最大3万円の物品または金券の給付支援世帯数 計134世帯
一次・二次募集の不採択者140世帯にも食糧を送付

採択者コメント：今回の子ども応援プロジェクトで“NPO法人POPOLO”さんを初めて知りました。すごく良かったです。クリスマスに子どもに何もプレゼントもしてあげられずに悩んでいたところ、今回の事業を知りました。本当に助かりました。サンタクロースにも会えて喜んでいました。

不採択者コメント：物価高騰している中での食品をありがとうございました。箱の中のチョコレートを見つけて嬉しそうでした。グミもあったので子供に渡しました。ごはんも大切ですけど、子供にとってのおやつは笑顔になります。関係者の方々に感謝です。

団体コメント：今回は物品の配布をメインにし、受渡会も行いました。実際に対面での手渡しを行ったことでサポートしてくれる人がいると実感できた方もいたようでとても良かったと思います。申込はLINEで行ったので、その後も相談を受けることができ、生活課題の解決につながられると考えています。



災害支援基金助成

【助成決定総額】

250,000円(2023年度)

【助成概要】

令和4年台風第15号による大雨で被災された方々に対する災害支援・復旧活動と、令和6年能登半島地震に対して静岡県内の団体が行う支援・災害復興活動に助成を行いました。

2023年度 プロジェクト 令和4年台風15号被災地救援活動

団体名：風組関東(東京都中野区)

事業費：137,442 円

助成額：100,000 円

事業実施期間：2023年 4月 1日～2023年 6月 30日

概要：静岡市内の被災した家屋や事業所で2022年9月以降に依頼が発生している案件のうち、2023年4月以降も継続、もしくは新規依頼や相談のあった家屋・事業所兼家屋に対して、団体メンバー4名と連携団体、個人ボランティアと一緒に活動しました。

成果：家屋2件、事業所兼家屋1件の片付け、修復作業、
地域支援拠点の引っ越し手伝い等(計11日間活動)

直接受益者 8名、間接受益者 10名

団体コメント：自身ではどうしていいかわからず困っていた家屋や事業所兼家屋に対して活動を行なえたことで、住民さんが前向きになられたように感じています。継続している案件は6月中の天候と家主さんの都合で現地活動の調整がつかなかったため、時機を見てお伺いして対応したいと思います。



浸水被災家屋の救援



2023年度 プロジェクト 能登半島地震 被災地炊き出し及び災害支援活動

団体名：NPO法人Grow wise(静岡市葵区)

事業費：328,470 円

助成額：150,000 円

事業実施期間：2024年 3月 10日～2024年 3月 13日

概要：団体メンバー4名と同行団体で現地入りをし、4日間家財撤去や炊き出し・散髪・足湯・マッサージ等の支援を行いました。

成果：3月10日 家財類撤去4か所・足湯支援 避難者8名
夕食炊き出し 計210食

3月11日 家財・がれき類の撤去作業4件・散髪支援 避難者8名
夕食炊き出し 計170食

3月12日 昼食炊き出し 計35食
被害経過調査3件、輪島市役所訪問
D-MATと意見交換

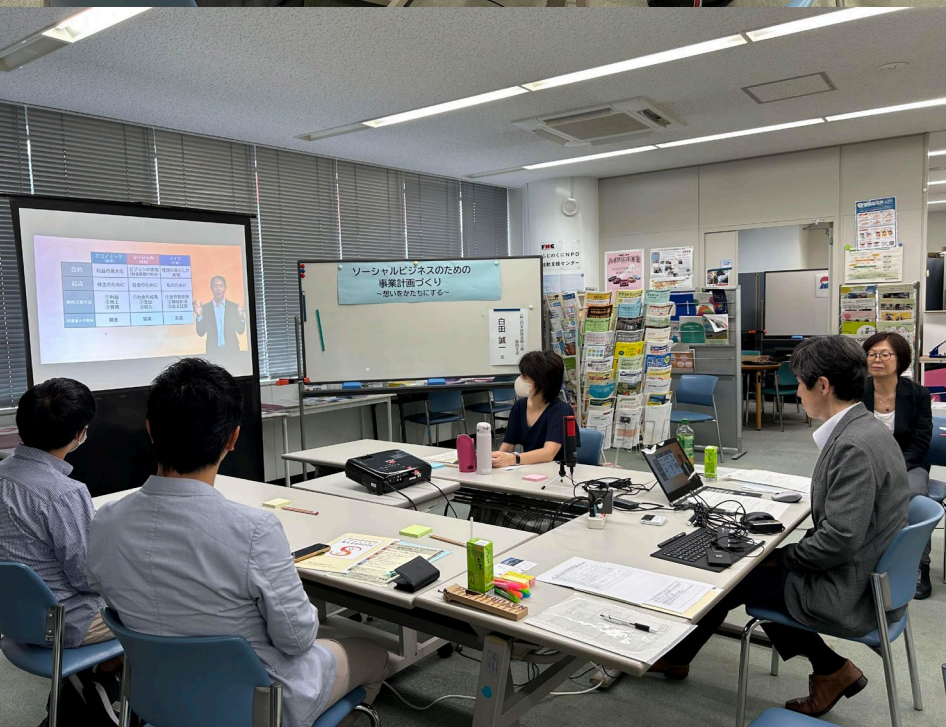
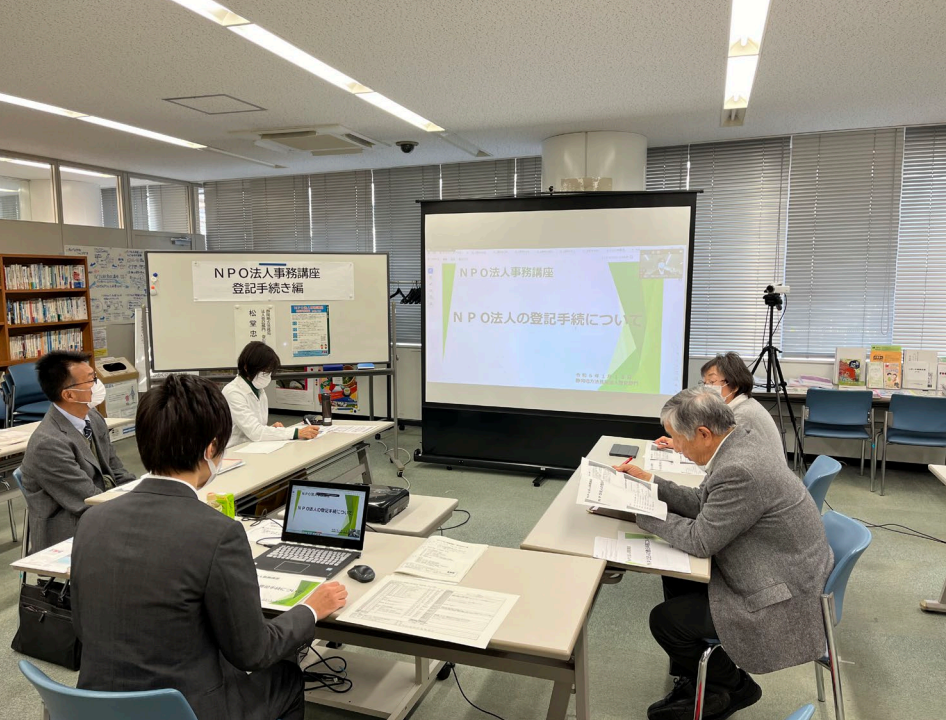
3月13日 被害調査1件、帰路

団体コメント：炊き出し支援や家財撤去、散髪の依頼は続いていたので、他団体と連携をして、今後も定期的に炊き出し支援または災害支援を毎月継続していく予定です。





FNC事業報告



NPO向け講座の開催

- ◆ [NPO法人事務講座：基礎編](#)（2023年5月19日）
- ◆ [ソーシャルビジネスのための 事業計画づくり](#)（2023年6月22日）
- ◆ [NPO・市民活動団体のための助成金活用講座](#)（2023年9月27日）
- ◆ [NPO・市民活動団体のための会計講座：初級編](#)（2023年10月23日）
- ◆ [NPO・市民活動団体のための会計講座：中級編](#)（2023年11月6日）
- ◆ [オンライン会議主催者研修\(ICT講座\)](#)（2023年11月17日）
- ◆ [NPO法人事務講座：登記手続き編](#)（2024年1月18日）
- ◆ [NPO向けICTツールの活用講座\(ICT講座\)](#)（2024年1月26日）



中間支援スタッフ研修

- ◆ [各センターからの報告、意見交換会](#)（2023年5月31日）
- ◆ [災害時におけるNPOセンターの役割1](#)（2023年6月6日）
- ◆ [災害時におけるNPOセンターの役割2](#)（2023年7月4日）
- ◆ [NPO法人とインボイス制度](#)（2023年8月21日）
- ◆ [協働のコーディネーターとしての中間支援](#)（2023年9月14日）
- ◆ [ChatGPT勉強会\(ICT講座\)](#)（2023年10月27日）
- ◆ [県内NPO相談事例の共有と意見交換](#)（2023年11月29日）
- ◆ [NPO法人のガバナンス](#)（2023年12月19日）
- ◆ [NPOとデータ活用～Webサイト編～\(ICT講座\)](#)（2024年2月28日）
- ◆ [NPOとデータ活用～LINE編～\(ICT講座\)](#)（2024年3月6日）



NPOと企業等とのマッチング支援

◆企業とNPOマッチング交流会(御殿場) (2023年7月19日)

グループワークでは、どの企業・団体も積極的に交流し、盛り上がり、話がつきることがありませんでした。

一例として、おもちゃの修理全般を事業とする任意団体と企業の杏林堂薬局との間では、新規東部出店店舗にて修理するおもちゃの回収ボックスを置いてはどうか、といった協働のきっかけが話し合われていました。マッチングの可能性がある企業・団体が複数あり、グループワーク20分では物足りないぐらいでした！

◆企業とNPOマッチング交流会(掛川) (2023年7月27日)

広々と明るい会場で、参加したどの団体も積極的な交流ができていました。

グループワークでは、掛川の海・山の将来についての話し合いで、塩気を含んだ流木を有効活用するのに良いアイデアはないか、といった、地元の団体同士ならではのアイデア出しが交わされていたのが印象的でした。



NPOの広域ネットワーク化支援

◆テーマ1 子育て支援(東部、伊豆への拡大支援)

[子育て支援団体 交流会](#) (2023年9月6日)

[静岡県 子育て支援団体 マッピング](#) 作成・公開



◆テーマ2 若者活動団体

[若者広域ネットワーク 交流会](#) (2023年11月27日)

ネットワーク構築のためのアンケート実施

◆テーマ3 竹林整備

[竹林に係る団体 交流会](#) (2023年8月11日)

[静岡県 竹に関わる団体 マッピング](#) 作成・公開



若者・移住者のNPO参画支援

- ◆ [静岡県の若者・移住者対象ニーズアンケート調査](#)
- ◆ [NPO・ボランティア・マネジメント講座\(第1回\)](#) (2023年9月28日)
- ◆ [NPO・ボランティア・マネジメント講座\(第2回\)](#) (2023年10月12日)
- ◆ [社会貢献意欲を実現化するための
アクションプラン作成ワークショップ\(第1回\)](#) (2023年11月4日)
- ◆ [社会貢献意欲を実現化するための
アクションプラン作成ワークショップ\(第2回\)](#) (2023年11月11日)
- ◆ [社会貢献意欲を実現化するための
アクションプラン作成ワークショップ\(第3回\)](#) (2023年11月18日)
- ◆ [アクションプラン作成成果報告会](#) (2024年2月19日)



ネンイチ2023



【2023年11月22日】

ふじのくに未来財団助成事業の成果報告会を開催しました。20団体が、子育て支援、スポーツ振興、環境保全、高齢者支援、災害支援、動物愛護などの助成事業の活動について報告しました。寄付者の皆様にもご参加いただき、静岡県での社会貢献活動への関心を深めるイベントとなりました。

終了後は懇親会を開催し、参加者同士で交流を深めました。



寄付贈呈式



株式会社CPコスメティクス様
2023年4月11日



静岡トヨタ自動車株式会社様
2023年4月19日



三島信用金庫様
2023年7月5日



静岡県遊技業協会様
2024年2月8日



大王製紙株式会社様
2024年2月29日



清水湊会様
2023年4月14日



(一社)しんきん成年後見
サポート沼津様
2023年5月31日



静岡県労働金庫様
2023年9月5日



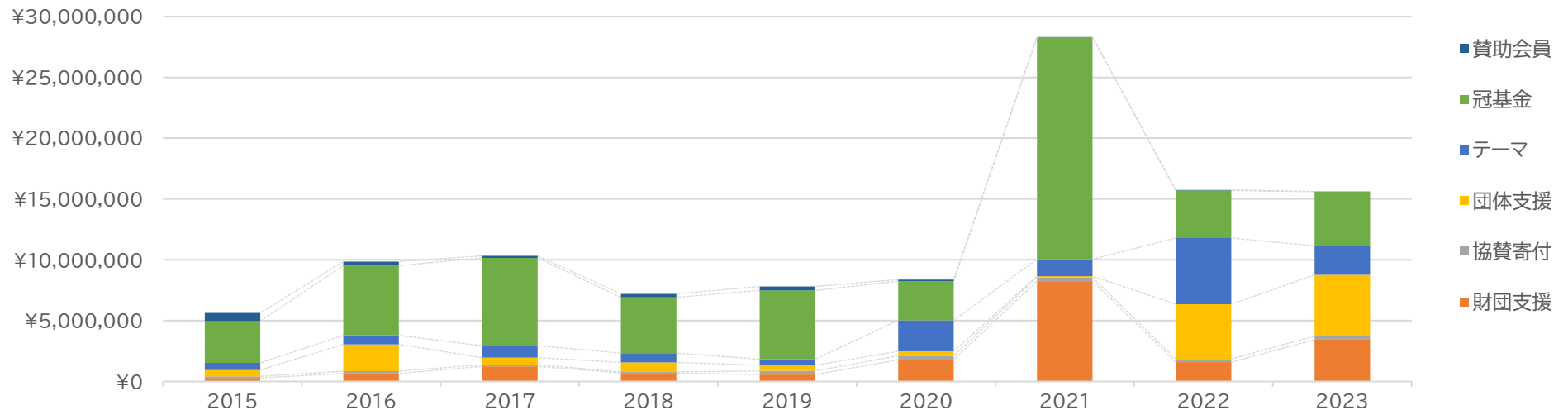
静清信用金庫様
2023年10月19日



会計報告

寄付金の内訳と推移

寄付の種類	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
賛助会員	¥656,000	¥316,480	¥170,000	¥263,000	¥322,000	¥126,000	¥28,000	¥34,000	¥27,000	¥1,942,480
冠基金	¥3,440,000	¥5,745,500	¥7,226,500	¥4,605,500	¥5,647,860	¥3,229,000	¥18,239,711	¥3,915,500	¥4,435,500	¥56,485,071
テーマ	¥583,300	¥737,400	¥981,050	¥748,700	¥496,150	¥2,533,831	¥1,405,691	¥5,432,622	¥2,388,709	¥15,307,453
団体支援	¥521,000	¥2,204,000	¥581,414	¥782,800	¥460,000	¥375,200	¥100,000	¥4,500,000	¥5,050,000	¥14,574,414
協賛寄付	¥130,435	¥188,477	¥134,280	¥101,260	¥302,412	¥319,185	¥300,295	¥273,773	¥268,458	¥2,018,575
財団支援	¥295,698	¥657,066	¥1,235,954	¥691,307	¥576,358	¥1,792,141	¥8,253,152	¥1,587,444	¥3,443,057	¥18,532,177
総計	¥5,626,433	¥9,848,923	¥10,329,198	¥7,192,567	¥7,804,780	¥8,375,357	¥28,326,849	¥15,743,339	¥15,612,724	¥108,860,170



貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	2,702,150	未 払 金	2,087,662
未 収 金	1,800	預 り 金	729,391
前払費用	20,000	未払消費税	473,100
流動資産合計	2,723,950		
2. 固定資産		負債合計	3,290,153
基本財産	3,000,000	III 正味財産の部	
特定資産	29,409,203	1. 指定正味財産	32,409,203
その他固定資産		2. 一般正味財産	-566,203
固定資産合計	32,409,203	正味財産合計	31,843,000
資産合計	35,133,153	負債及び正味財産合計	35,133,153

正味財産増減計算書

2023年4月1日～
2024年3月31日

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
運用益	344	386	-42
受取会費	27,000	34,000	-7,000
事業収益	21,997,710	23,177,850	-1,180,140
受取寄附金	15,027,020	12,172,842	2,854,178
雑収益	34	65	-31
経常収益計	37,052,108	35,385,143	1,666,965
(2)経常費用			0
事業費	36,335,748	34,725,610	1,610,138
管理費	1,015,536	981,642	33,894
経常費用合計	37,351,284	35,707,252	1,644,032
当期一般正味財産増減額	-299,176	-322,109	22,933
一般正味財産期首残高	-267,027	55,082	-322,109
一般正味財産期末残高	-566,203	-267,027	-299,176
II 指定正味財産の部			0
当期指定正味財産増減額	558,704	3,536,497	-2,977,793
指定正味財産期首残高	31,850,499	28,314,002	3,536,497
指定正味財産期末残高	32,409,203	31,850,499	558,704
III 正味財産期末残高	31,843,000	31,583,472	259,528

「地域社会のために何かしたい」という あなたの思い、カタチにしませんか？

[賛助会員のお申し込み](#)
[こちらから](#)

[助成を受けたい](#)
[こちらから](#)

[寄付したい](#)
[こちらから](#)



公益財団法人

ふじのくに未来財団

Fujinokuni Future Foundation

〒424-0947 静岡市清水区清水町8-6

TEL 054-665-8005

FAX 054-333-5481

メール info@shizuokafund.org

URL <https://shizuokafund.org/>

【運営受託】



Fuji no kuni NPO Center

ふじのくにNPO活動支援センター(静岡県)

〒422-8067 静岡市駿河区南町14番1号 水の森ビル2階

TEL 054-665-8005 FAX 054-260-7603



Fuji no kuni NPO Center

ふじのくに東部NPO活動支援センター(静岡県)

〒410-0801 沼津市大手町一丁目1-3 沼津産業ビル2階(静岡県東部県民生活センター内)

TEL 055-951-8500

メール(センター共通) fnc@shizuokafund.org

URL <https://www.npo-fujinokuni.jp/about/fujinokuninpo/>

X(旧Twitter) @FNC_Shizuoka

Facebook <https://fb.me/fnc.shizuoka>